

**公益財団法人加古川市国際交流協会・稲美町国際交流協会のご協力外国人労働者の受入準備  
～今年4月から、日の出医療福祉グループ介護施設の仲間に！～**

日の出医療福祉グループは、今年4月の外国人労働者赴任に向け、地元の国際交流協会に多大なご協力をいただき、住宅・家具の手配をはじめ、受入側職員へのダイバーシティ研修（多文化共生・外国人理解）、日本語学習支援など、スムーズに地域に溶け込み、国際交流を深めていくための準備を進めています。

**【背景と経緯】**

当グループは、今後確実に想定される深刻な介護人材不足に対応するため、2019年4月以降、技能実習生、留学生、EPAの3つのルートで、外国人労働者を受け入れます。内訳詳細は、技能実習生がミャンマー4名・中国5名・モンゴル2名の合計11名、留学生がベトナム6名、EPAがフィリピン1名、総計18名です。

**【現状】**

当グループが本格的に外国人労働者を受け入れるのは初めてですので、**既に加古川・稲美町地域で、豊富な支援実績をお持ちの国際交流協会にご協力をいただくことにしました。**  
加古川市・稲美町の国際交流協会では、以前から、地元工場に勤務する外国人労働者のために、**日本語学習の支援や生活全般の相談に対応**しています。  
既に、外国人労働者に地域に馴染んでいただくための、実践的なアドバイス（例：地元自治会への挨拶やゴミ出しルールの徹底など）をいただいております。今後、**日本語教育への支援やダイバーシティ研修の実施**など、多方面にわたってご協力いただく予定です。  
**（なお、外国人労働者急増で日本語教師が不足しています！ぜひ、ボランティア募集にご協力ください！）**

加古川市国際交流協会  
日本語クラスで書初め



加古川市国際交流協会  
やさしい日本語講座



稲美町国際交流協会  
ベトナム実習生と初詣



稲美町国際交流協会  
日本語クラスでルミナリエ



※写真は、加古川市国際交流協会、稲美町国際交流協会からお借りしました

**【今後の展開】**

当グループは、これからも、地域の国際交流協会にご協力いただきながら、外国人労働者全員が、「日本へ来てよかった」「介護の仕事をしてよかった」「日の出で働いてよかった」と思ってもらえるように、日本での暮らしをサポートしていきます。

**本プレスリリースについてのお問い合わせ先**

日の出医療福祉グループ  
Tel : 079-441-8423 Fax : 079-441-8523  
広報担当：中島 史朗（なかしましろう）  
Mobile phone : 080-4779-7682  
Mail : [nakashima.sr@hinode.or.jp](mailto:nakashima.sr@hinode.or.jp)

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2  
代表者： 代表理事 大西 壮司  
設立： 2016年7月  
会員法人： 社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人 社団奉志会、社会福祉法人 博愛福祉会  
サービス： 介護、保育、医療  
事業所数： 130カ所 職員数：2500人（2018年度）

私たちは三方良しの考え「お客様のよろこび 社員のよろこび 地域のよろこび」の精神のもと「よろこびに繋がることはどんどんやっていく」という姿勢で日々仕事をしています。特に今は「働き方改革」に力を入れており、AI面接の導入を進めているほか、週休3日制を検討する等これからも様々な働き方スタイルも提案していきたいと考えています。

